

I 蒲郡市の概要

1 概要

蒲郡市は愛知県の東南部、名古屋から岡崎を経て約 50km に位置し、2つの大きな渥美半島と知多半島に囲われた海辺の観光地で、三河湾国定公園に指定されている。東は五井山・北は遠望峰山・西は三ヶ根山と三方を標高 320～450m の起伏に富んだ山地に囲まれ、山裾に広がる扇状系の平坦地は南で三河湾に面している。約 47km の海岸線沿いに三谷・蒲郡・形原・西浦の 4 つの温泉地を持ち、市内には日本の文化を感じさせる神社や仏閣の多い美しい土地である。また豊富な観光資源として、リゾート施設のラグーナテンボスやテーマパークのラグナシア、ボートレース蒲郡などがある。

産業面では温暖な気候を活かしたフルーツ栽培が盛んで、特に「蒲郡みかん」の生産では日本国内で有名である。また、伝統の「三河織物」では織物、繊維ロープ工業が発展し、昭和 40 年代には市内工業製造出荷額の 80% を占めていた。現在は繊維工業の比率は下がっているものの、繊維ロープ製造業界においては日本でも高い生産量を誇っている。

また蒲郡市の人口は、昭和 29 年の市制施行時の人口は約 48,500 人であったが、1 村 2 町を編入し、令和 8 年 4 月 1 日現在の人口は 76,475 人、世帯数 34,005 世帯、65 歳以上人口 23,340 人、高齢化率 30.5% である（令和 8 年蒲郡市人口及び世帯数統計資料より抜粋）。令和 7 年度の出生数は 435 人である。

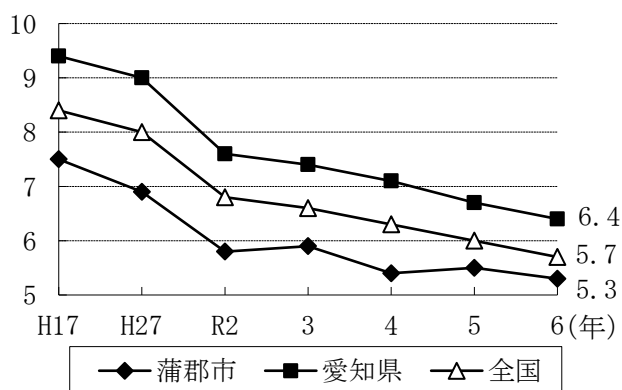


北緯	34 度 49 分 34 秒
東経	137 度 13 分 11 秒
東西	12.44km
南北	11.64km



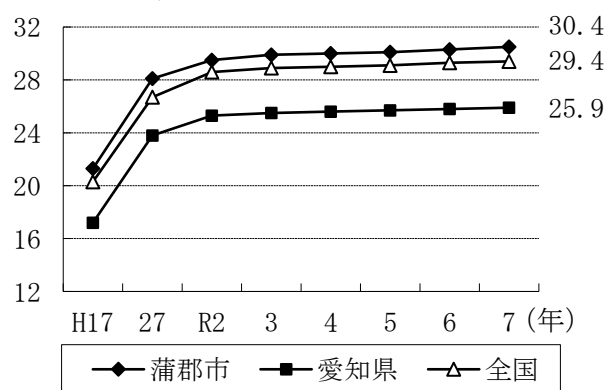
2 保健統計

(1) 出生率（‰）（人口千対）



蒲郡市の出生率は県・全国より低い傾向が続いている。（R7 年の値は秋以降発表）

(2) 高齢化率（％） R7 年 10 月 1 日現在



蒲郡市の高齢化率は 30 % を超え、県・全国より高い値で推移している。

※(1)(2) 愛知県衛生年報、あいちの人口、総務省統計局人口推計より抜粋

(3) 低出生体重児における愛知県との比較

		R4		R5		R6 (%)	
		愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市	愛知県	蒲郡市
	低出生体重児	9.7	9.2	10.2	9.0	10.2	7.3
内訳	1,500g 未満	8.1	2.6	8.2	2.6	8.5	10.0
	1,500g～2,000g 未満	12.1	12.8	12.7	17.9	12.9	6.7
	2,000g～2,500g 未満	79.8	84.6	79.1	79.5	78.6	83.3

低出生体重児の割合は、県と比べ低く、本市では昨年度より減少した。昨年と比較し、1,500g 未満の超低出生体重児が高くなっている。

(4) 死因別死亡率（人口 10 万人対）

	総数 (人)	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故	自殺	腎不全	肝疾患	糖尿病	その他
R3 蒲郡市	940	328.4	126.3	85.9	59.4	160.4	40.4	13.9	30.3	13.9	11.4	305.6
R4 蒲郡市	1,066	364.2	146.2	79.5	69.3	183.4	46.2	7.7	32.1	25.7	18.0	395.0
R5 蒲郡市	1,077	318.7	139.0	84.1	89.2	188.7	57.4	15.3	31.9	14.0	33.1	401.6
R6 全国	1,605,378	319.3	188.1	85.5	66.6	172.0	38.0	16.3	24.7	15.7	12.4	395.9
R6 愛知県	82,618	286.5	119.9	68.7	48.7	168.4	32.8	15.7	18.6	12.4	7.8	374.4
R6 蒲郡市	1,116	330.6	149.8	95.6	72.3	227.3	52.9	18.1	19.4	20.7	16.8	437.8

令和 6 年度本市の死因別死亡率について、悪性新生物・脳血管疾患・肺炎・老衰・不慮の事故・自殺・肝疾患・糖尿病の割合が県・全国に比べて多くなっている。中でも不慮の事故は全国の約 1.4 倍、老衰・肝疾患・糖尿病は全国の約 1.3 倍となっている。本市では令和 5 年度と比べ、悪性新生物・心疾患・脳血管疾患・老衰・自殺・肝疾患の割合は増加し、そのほかの割合は減少している。

※(3)(4) 愛知県衛生年報、厚生労働省人口動態(確定数)の概況より抜粋